

# ふらのコミュニティレポート

FURANO COMMUNITY REPORT



▲事務局を担う「山部@まるごと体験村」の設立総会 ▶事務所は「やまべドライブイン」内に設置

## Yamabe machiokoshi network 山部まちおこしネットワーク



## 魅力発信、コミュニティ形成 山部まちおこしの新拠点

2月6日、山部地域の活性化を図る「山部まちおこしネットワーク」の設立総会が開催され、会の設立に向け動き始めました。現在、NPO法人の申請中で6月にはNPO法人となつて、活動がスタートします。

山部まちおこしネットワーク（山崎伸一理事長）は、飲食店「やまべドライブイン」内に事務所を構え、これまで山部商工会で行ってきた修学旅行生の農家生活体験受け入れ窓口と「やまべドライブイン」の経営、3月に設立された体験観光事業「山部@まるごと体験村（穴戸義美村長）」の運営を柱に、山部地域の魅力を市内外に発信し、また、地域住民の交流拠点として活動を展開していきます。地元農業を営む山崎理事長は、「観光客も地元の人も集うコミュニティレストランをめざしています。地産産の野菜を使い、地産地消をPRしていきたい」と意気込みます。

また、新たな事業として取り組まれる「山部@まるごと体験村」は、住民が自然散策や陶芸、

万華鏡づくり、音楽体験などの講師となり、地域資源を活かした22種類のメニューを観光に訪れる方々に体験してもらい、地域の魅力を発信するというもの。設立準備委員会の委員長で副村長となつた高橋譲二さんは、「山部地域観光振興計画をもとに体験観光を進めるべく設立しました。そして、それが移住定住へと結びついてくれれば」と少子高齢化や過疎化という地域の大きな課題に取り組みます。

山崎理事長は、「将来的には、地域の教育や安全、独居老人宅への給食配達、安否確認など総合的な地域サービス拠点へと成長させていきたい」と話してくれました。

